

和歌山県の魅力

自分時間が充実、理想のワークライフバランス!

1. 充実した暮らし

都会と比べて、和歌山県は物価も家賃も安いので、趣味や遊びに使えるお金が充実します。若い時から、自由に使えるお金で、プライベート時間を充実させませんか?

	和歌山	全国	東京	大阪
①大学卒初任給	223,600円	225,400円	230,600円	227,600円
②25~29歳の平均月給	239,100円	231,110円	265,200円	258,400円
③家賃平均月額	41,094円	55,609円	80,918円	55,614円
④消費者物価地域差指数	99.4	100.0	104.5	99.8

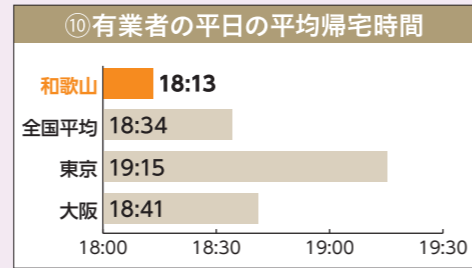
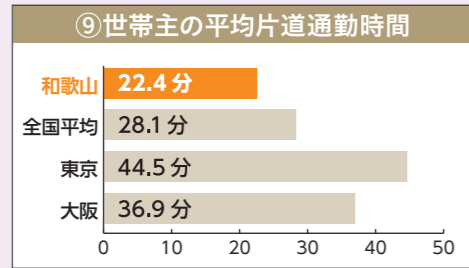
2. マイホームのある暮らし

和歌山県では、比較的安価で大きい家を建てることができます。大きな家でゆったりとした生活を過ごす人生を考えてみませんか?

	和歌山	全国	東京	大阪
⑤1㎡あたり住宅地平均価格	35,700円	53,372円	389,100円	152,200円
⑥土地付住宅建築費	3,972万円	4,456万円	6,105万円	4,881万円
⑦持ち家の延べ面積	124.4㎡	119.9㎡	93.3㎡	101.8㎡
⑧持ち家比率	73.0%	61.2%	45.0%	54.7%

3. 自分時間のある暮らし

和歌山県では、通勤時間が短く、帰宅時間も早いので、自分や家族との時間を多く持つことができます。早く帰ってワークライフバランスを充実させませんか?



出典 ①②R3賃金構造基本統計調査【企業規模10人以上・所定内給与額】(厚生労働省) ③⑦⑧⑨H30住宅・土地統計調査(総務省統計局) ④R3小売物価統計調査(総務省統計局) ⑤R4都道府県地価調査(国土交通省) ⑥R3フラット35利用者調査(住宅金融支援機構) ⑩R3社会生活基本調査(総務省統計局)



和歌山県職員採用情報



上記QRコードより最新の情報を確認いただけます。試験案内、申し込み方法、仕事内容の詳しい紹介、先輩職員のインタビューなど、情報が盛り沢山なので、ぜひチェックしてください。

公式SNSでも情報発信中

採用説明会の開催情報、職種紹介などの情報をタイムリーにお届けします。



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

問い合わせ先 和歌山県人事委員会事務局 TEL 073-441-3763 FAX 073-433-4085



県庁職場ガイド

和歌山県庁に訪問し、現役の県職員と直接お話いただくことができます。県の施策、仕事の魅力などをお伝えし、皆さんの県の仕事などに関する疑問や質問にもお答えします。

申込方法 上記QRコードよりお申し込みください。

対象者 和歌山県職員をめざしている方

受付期間 随時受け付けています。

訪問日時 申込み受付後、日程調整の上、メール等により連絡します。(土・日・祝日及び12/29~1/3を除く)

…………… 問い合わせ先 ……………

和歌山県総務部 人事課 人材育成班

TEL 073-441-2138 FAX 073-422-9312

✉ e0102001@pref.wakayama.lg.jp

……………



和歌山県職員の職種ガイド

和歌山が最高!だと子どもたちが思う未来を!

#化学職

あなたが和歌山県の未来をつくり、和歌山県はあなたの未来をささえる。



求ム!科学的知識を生かして
和歌山県の環境を守りたい人

化学職

化学職は、化学や物理などの専門知識を生かしつつ、水質、大気環境の保全、廃棄物の適正処理、気候変動対策などを通じて、和歌山県のすばらしい環境を守ることを主な業務としています。主な勤務先は、本庁、保健所、環境衛生研究センターで、業務としては、本庁において県全体の環境に関する方針を決めるものや書類の審査を行うもの、保健所において直接現場に出て事業者の指導監督を行うものや書類の受付事務を行うもの、環境衛生研究センターにおいて調査研究を行うものなどがあります。

どの勤務先でも基本的には環境法令に基づき業務を実施しますので、環境法令の習熟は必要ですが、一方で、環境関係の業務は相互に関連することも多く、過去の経験や知識が活用できる場面がどんどん増えていきます。

入庁後はこれら業務を一定のローテーションによって担当し、環境分野のスペシャリストとしてキャリアを積んでいくこととなります。

キャリアパスモデル

主な役割 ※当モデルはあくまで一例です

- 22歳 技師 ● 基本的な法令・知識・技術を習得し、担当業務を確実に実行する
- 30歳 副主査 ● 専門的な知識・技術を応用できる能力を習得し、担当業務に活用する
- 37歳 主査 ● 幅広く職務を経験し、実務の中心的役割を担う
- 47歳 班長 ● 習得した知識・技術・経験を元に、班のマネジメントや後輩の指導・育成を行う
- 54歳 課長 ● 課の目標・成果の設定・政策決定、課員の評価・人材育成、職場環境づくりを行う



「環境を守る」

環境衛生研究センターでは、県の環境や衛生に係る試験検査、調査研究を行っています。

業務は多様で、例えば水質汚濁防止法に基づく常時監視として、県内の特に監視が必要な河川の水質について採水から分析まで行っており、異常が認められないか、どのような傾向であるかなど重点的に調査を行ったり、大気汚染防止法に基づく立入調査として、工場からの排ガスを採取し、分析を行い基準に適合しているか調査したりしています。実際の試験においては、古くからある手分析から精密分析機器を用いた微量分析まで多岐にわたる試験を行っており、配属までに経験していないものも先輩に教えてもらいながら一つ一つ技術を習得していきます。

近年は、災害時などの危機事象の際に環境中に未知の物質が拡散した場合を想定し、これら未知の物質を迅速に同定するための分析法開発に力を入れており、万が一の際に、早期に原因を究明し、県民の安全・安心につながるよう日々技術の研鑽を行っています。

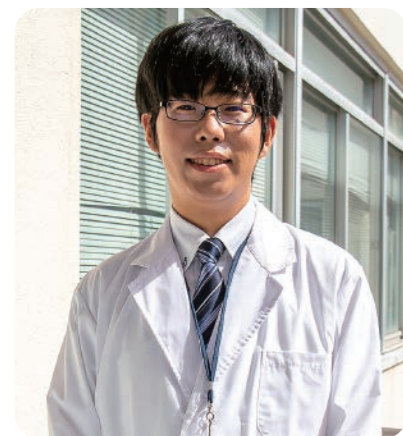


「あたらしい技術を使って」

循環型社会推進課(廃棄物指導室)や保健所では、廃棄物の適正処理の推進や不法投棄の防止を業務の1つとしており、数年前からドローンを導入し、効率的かつ効果的に監視などを行っています。

例えば、廃棄物の埋立処分場では、地上での目視確認を補完するため、ドローンによって埋め立ての進捗の程度を把握したり、違法な廃棄物が埋め立てられていないか確認しています。また、不法投棄の監視においても、ドローンであれば山奥など立ち入り困難な場所を確認することや、広大な範囲を短時間で確認することができるので、早期発見につなげることができます。

ドローンの操縦技術やルールについては、配属後に研修等を受けることにより習得可能で、現在多くの職員が業務に活用しています。



環境衛生研究センター
大気環境グループ

向井 星瑠 研究員

令和3年度採用

これまでの経歴

R3~R4年度 循環型社会推進課 産業廃棄物班
R5年度~ 和歌山県環境衛生研究センター 大気グループ

🕒 1日の流れ

8:45	9:00	11:00	12:00	13:00	14:30	15:30	17:00	18:00
出勤	研究室	研究室	昼休憩	研究室	研究室	執務室	執務室	退勤
・メールチェック	・サンプル前処理	・機器分析		・前処理の後片付け	・次日のサンプルリング準備	・機器分析結果の解析	・分析結果報告書作成等	

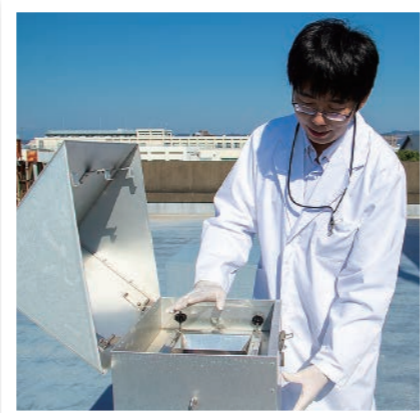
WORK 担当した仕事の内容・魅力

私の勤務する環境衛生研究センターは、県民の健康と地域の生活環境を守るための科学的・技術的な中核試験研究機関として、環境及び衛生に関わる試験・検査、調査研究を主な業務としています。

私が担当しているのは、大気環境の状況を把握するために大気中の様々な有害成分やPM2.5のモニタリングを行ったり、工場や事業場へ立入調査を行い対象施設が排出しているガスが法律等で定められている基準に適合しているかどうかを確認するためのサンプリング、測定を行ったりすることです。

あまり多くの方に知られている内容ではありませんが、日々の業務を通じて県民の安心安全な生活環境を保つための一助を担うことができていると実感しており、やりがいに感じています。

また、私は前所属では産業廃棄物に関する許認可や事業者の監視指導業務を行っていました。同じ組織に所属しながら広く様々な分野の業務に取り組めることが和歌山県職員の面白みであり魅力だと考えています。



LIFE 私のわかやまライフ

平日は退勤後ジムに行ったり、友人と食事に行ったりしています。

休日は美味しい洋菓子を探し求めてカフェ巡りをしていたり、自宅でゆっくり動画を見たりして過ごしています。

また、月曜日もしくは金曜日にお休みをいただいで美味しいものを食べるに旅行へ行くこともあります。



メッセージ

化学職がどのようなことを行っているか想像できない方はもちろん、和歌山県への就職を目指されている方は、是非毎年開催されている職員採用説明会やインターン、通年で参加できる県庁職場ガイドに参加してみてください。

そこで職場見学等をする事によって、より職員として働くイメージができるのではないのでしょうか。

化学職は全体の人数は多くなく、分からないことがあればすぐに聞く相手が見つかり、丁寧に教えてくれます。

和歌山県の環境保全に興味関心のある方は、是非私たちと一緒に働いてみませんか。